

平成 31 年度入試（平成 30 年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	推薦入試
学部学科等	生物圏環境科学科
教科・科目名	その他／ 小論文
<p>正解・解答例 又は出題 (面接)意図</p>	<p>(出題意図)</p> <p>最近問題となっているマイクロプラスチックによる海洋汚染に関して、科学的な思考力を問う問題である。マイクロプラスチックは、直径 5mm 以下の小さなプラスチックごみであるが、元々は大きなプラスチックごみから生じる場合があるという。どのような原因で小さくなったと考えられるか(問1)、また、プラスチックごみが小さくなることで、どんな問題が生じると考えられるか(問2)について、自分なりの論理的説明ができるかを問うている。</p> <p>解答例</p> <p>大きなプラスチックごみが小さくなった原因としては、太陽光の紫外線や熱、波の力などで劣化して細かくなって生じたことが考えられる。また、プラスチックは小さくなくても、微生物に分解されてなくなることも挙げられる。</p> <p>小さくなってどんな問題が生じるかに関しては、海洋生物がえさと間違えてマイクロプラスチックを食べてしまうことで、それら自体やそれらに付着した有害な化学物質を摂取してしまい、海の生態系への影響が懸念されることが挙げられる。さらに、海鳥や人の健康にも影響する可能性がある。また、マイクロプラスチックは小さくて回収が難しいことや、外洋にまで汚染が広がりやすくなっていることなどが挙げられる。</p>
備 考	